

# いつでも元気なママでいたいね！ 漢方相談室

滝澤  
先生の



アドバイザー  
雙玉堂滝澤薬局

**滝澤 澄子先生**  
Sumiko Takizawa

漢方薬局に勤務後、2001年に滝澤薬局をオープン。日本中医薬研究会会員店、日本不妊カウンセリング学会会員、薬剤師、国際中医専門員。

## そらぎよどう 雙玉堂滝澤薬局

TEL0285-30-3810 (FAX兼用)

info@sougyokudo.jp

<http://www.sougyokudo.jp>

〒323-0024 小山市宮本町3-1-10

(営)10:00~19:00

(休)日曜・祝日



※当店で扱っているパンダマークの中国漢方薬は、内容成分を明確にし、日本人にあった用法・容量で臨床実験され、効果や安全性を厳密に確認しています。厚生労働省の許可を得て販売している医薬品・健康食品です。

◎ 毎年、春は花粉症で憂鬱…。  
すぐ効く漢方ってありますか？

A 花粉症は、重大な病気ではないまで

も、症状がひどくなるととてもつらいものです。病院で処方される薬には眠くなるなどの副作用がある場合も多く、使いたくない時もありますね。体质改善が得意な漢方ですが、症状によって薬も違うので、まずは風邪と同様に「寒・熱」どちらのタイプかを見極めましょう。

目のかゆみや充血、喉の痛み、鼻づまりがつらい人は「風熱」タイプ。暑がりの人や男性に多くみられ、かゆみや充血などの炎症を緩和する「涼解薬」や「鼻涙丸」、アレルギーの原因であるヒスタミンを抑える「シンサージ」などを活用します。

また、朝方のくしゃみや鼻水が止まらないといった症状が強ければ「風寒」タイプ。冷え性の人や胃腸が弱い人に多く、

湯いや、虚弱体質を改善する「衛益顆粒」が有効です。

これらの薬をより効果的に使うには、服用のタイミングも重要です。3ヶ月くらい前から、粘膜を強くしたり免疫力をつける漢方を服用していれば、かなり症状が軽減できるでしょう。また症状に合った薬を組み合わせることで、さらなる効果も期待できます。花粉シーズンが到来する前にぜひご相談ください。

体内の水分調節をしてくれる「小青竜湯」

### 今回のおすすめ漢方

#### 鼻涙丸

鼻づりや、粘る黄色い鼻水に。  
炎症を抑え鼻の通りを良くなります。  
360丸 ¥4,588 720丸 ¥8,662



#### 衛益顆粒

止まらないくしゃくしゃ鼻水に。  
効率良い効果があり、免疫機能の改善にも。  
12包 ¥1,365 90包 ¥8,400



#### 涼解薬

目・鼻のかゆい、痛いなどの症状に。  
口や喉の乾きを緩和します。

12包 ¥1,890  
(顆粒タイプ、ほかに錠剤タイプもあります)



“タイプ別”  
要注意!の食べ物は?

#### 熱タイプ

「熱」の症状を悪化させる辛いもの・甘いもの、肉・油類などは控えめに。野菜や果物・海藻などをあっさりした味付けで多めに摂りましょう。

#### 寒タイプ

「冷え」や水分代謝を悪化させる冷たい飲み物・アイス・生野菜・刺身などを控えめに。特に胃腸の弱い人は、温かくて消化のよいものを。